

大型コンクリート製品

記事提供：(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会

令和7年7～9月期の大型コンクリート製品の出荷状況は、前年同月比でマウス10%となっている。

出荷の内訳は、スノーシェッド・シェルター類が73%で三条市塩野渕に国事業で八十里越事業と北秋田市繁沢に県事業で国道105号雪寒事業、大型ボックスカルバート類が24%で国事業の国道17号小栗山改良その17工事、ダム監査廊が3%で国事業の利賀ダムに納入された。

他、コンクリート舗装版、長尺側溝類の納入は無い。

大型コンクリート製品出荷量の推移

(単位：%、千t)

県名	令和6	令和7年度				備考	
	年度計	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		累計
新潟県	+14	+159	▲12				
	2.84	1.14	1.38				
富山県	▲58	▲∞	+∞				
	0.64	0.00	0.03				
石川県	▲25	▲∞	▲∞				
	0.06	0.00	0.00				
3県計	▲14	+36	▲10				
	3.54	1.14	1.41				

(注) 大型コンクリート製品とは、大型ボックスカルバート(幅4m高3m以上で分割製作されたもの)、長さ5m以上の長尺側溝類、監査廊、コンクリート舗装版(融雪舗装版を含む)、スノーシェッド、スノーシェルターをいう。

『一般社団法人 北陸土木コンクリート製品技術協会』 <http://www.hokudocon.jp>